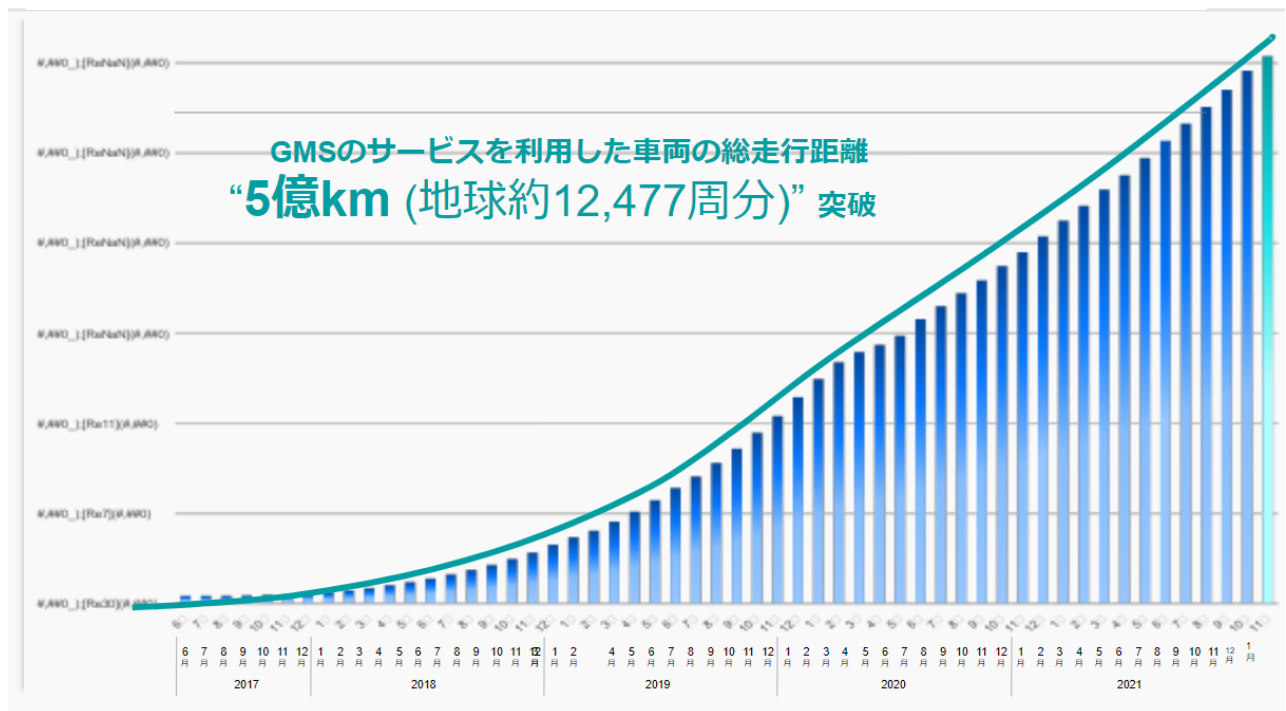


**GMS が 4 カ国で展開する FinTech サービス利用の総走行距離が
5 億 km（地球 12,477 周回分）を突破
-持続可能な社会を築くための画期的なモビリティサービス-**

真面目に働いているにも関わらず車などモビリティを所有できない世界の貧困/低所得層の方々に向け、金融包摂型^(*) FinTech サービスをグローバルにご提供する日本発のスタートアップ、Global Mobility Service 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：中島 徳至 略称「GMS」）は、当社の金融包摂型 FinTech サービスを利用した車両の総走行距離が”5 億 km（地球 12,477 周分）”を突破したことをお知らせいたします。

これは、新興国においてはタクシーや物流を主な用途としたドライバーの方々が、先進国においては物流だけでなく通勤に利用するドライバーの方々が、当社サービスを利用することで達した総走行距離となります。

当社では、利用者に寄り添ったサービスを提供するだけでなく、社会ニーズの変化に柔軟に対応した新たなサービスの組成・提供など、「真面目に働く人が正しく評価される仕組みを創造する」とのビジョンのもと、今後も真に豊かで持続可能な社会の実現に向けて、国際社会に貢献してまいります。



■ Global Mobility Service 株式会社 概要

GMS は「真面目に働く人が正しく評価される仕組みを創造する」をビジョンに掲げ、世界の貧困/低所得層約 17 億人の信用創造を行う、日本発の金融包摂型 FinTech のグローバルスタートアップ企業です。自動車の遠隔起動制御技術を搭載した IoT デバイス「MCCS」で収集した車両データ（走行状況、速度等）と金融機関と連携して取得した金融データ（支払い状況等）を分析することで、ドライバーの信用力を可視化し、従来の与信審査には通過できなかった方々へ、ローンやリースなどの金融サービスの活用機会を創出しています。日本国内及び ASEAN 諸国（フィリピン/カンボジア/インドネシア）において低所得層の方々の就業機会を創出する、当社の社会課題解決型のビジネスモデルは、SDGs の達成に直接的に貢献する稀有なビジネスエコシステムとして高く評価頂いております。相対的貧困率が G7 でワースト 2^(*)とされる日本国内において、当社はこれまで 12 社の金融機関・ファイナンス企業との提携を通じ金融包摂型 FinTech サービスを展開しております。車両を入手し真面目に働くサービス利用者のデータを可視化、分析し、AI による情報の価値化を行うことで、利用者のニーズに沿ったファイナンスを提供し利用者が求める豊かな生活が送れる仕組みを創造しています。

*出展：一般社団法人グラミン日本

当社の事業概要につきましては、以下の経団連 Society5.0 の動画をご参照ください。

<https://youtu.be/S9fXklbwYEY>



会社名	Global Mobility Service 株式会社
代表者	代表取締役社長 CEO 中島 徳至
所在地	東京都港区芝大門 1 丁目 12 番 16 号 住友芝大門ビル 2 号館 4 階
事業内容	金融包摂型 FinTech サービスの提供 独自開発の MCCS、MSPF（モビリティサービスプラットフォーム）を活用したモビリティサービス、及びデータの二次活用サービスの提供
設立日	2013 年 11 月 25 日

®登録商標 GMS、MCCS、MSPF は登録商標です。

<報道関係者様からのお問合せ>

Global Mobility Service 株式会社 担当：加藤

電話 : 03-6264-3113 / FAX : 03-6264-3322 /
E-mail : press@global-mobility-service.com